

## 助成金申請書

神戸市垂水区社会福祉協議会  
理事長 様

団 体 名 たるみボランティアサークル

住 所 神戸市垂水区日向 1-5-1

役職・氏名 垂水 太郎

電 話 番 号 078-708-5151

平成 29 年度において、子どもの居場所事業を下記の通り実施したいので、関係書類を添えて申請します。なお、当制度を利用するにあたっては、垂水区社会福祉協議会が定める「子どもの居場所事業助成要綱」の規定をすべて了承しております。

## 記

## 1. 居場所事業の名称

子どもの学び場たるみ

## 2. 助成金申請額

50,000 円 (申請事業の事業費総額 52,900 円)

※千円未満を切り捨てして申請してください。

## 3. 実施の日程

平成 29 年 7 月 15 日 ~平成 30 年 3 月 31 日

※1 申請書は鉛筆書き不可です。ボールペン書き、またはパソコンで入力しプリントアウトしたものを提出してください。

### 1) 団体の連絡先

団 体	名 称	たるみボランティアサークル		
	代表者氏名	(役職・氏名) 代表・垂水 太郎		
	住 所	神戸市垂水区日向 1-5-1		
	電話番号	078-708-5151	F A X	078-709-1332
	ホームページ	http://www.tarumi-csw.or.jp/		
連絡担当者 上記と異なる部分 のみ記載	担当者氏名	(役職・氏名) 副代表・日向 花子		
	住 所	神戸市垂水区日向〇-〇		
	電話番号	078-708-〇〇〇〇	F A X	078-709-〇〇〇〇
	携帯番号	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	E-mail	info@tarumi-csw.or.jp		
会計担当者	氏 名	しゃきょう いちろう 社協 一郎		

### 2) 団体の情報

設立年月日	2010年 4月 12日	団体構成員	10名
設立の目的	当団体は、地域でくらす児童・生徒の居場所と保護者の情報交換の場を提供したいと考える、地域住民の有志により発足したボランティア団体です。月に1回のペースで、保護者の交流の場を兼ねた子どもの学び場を開催するとともに、居場所に集まった子どもたちや保護者の様々な声をもとにお祭りや相談会等を企画しています。		
主な活動実績	年 月	内 容	
	2011年 10月	地域の子どもの文化祭を開催	
	2013年 07月	地域の子どもの夏祭りを開催	
	2016年 08月	地域の子どもの夏休み宿題やつつけ隊開催	
	2017年 5月	〇〇先生を招いての発達障害相談会を開催	

## 団体概要書

- (注) 1 役員名簿または構成員名簿を添付のこと。  
2 定款または会則の写しを添付のこと。

(団体名： たるみボランティアサークル )

**1. 子どもの居場所事業の名称**

子どもの学び場たるみ

**2. 実施地域のニーズ・課題について**

私たちの地域には、近くに公園がなく、子どもたちが安心して集まることのできる場所がありませんでした。そんな中、地域住民の中から、近くの集会所を、子どもの学習の場として開放してはどうかという話になり、地域住民の有志で、子どもの宿題をお手伝いする企画を始めました。現在、地域の小中学生を中心に、平均4~5名が利用しています。また、子どもの保護者から、親同士の交流や専門家を招いて学ぶ機会があればという声が上がっていますが、人手や活動資金の不足から、不定期にしか開催できない状況があります。

**3. 子どもの居場所の主な内容や特徴、参加費用の有無について**

私たちの居場所は、地域の協力者が多いという特徴があります。また、集会所で居場所をしていることから、様々なボランティアが居場所に関わっています。ボランティアは現在7名おり、国語や算数だけでなく、工作や英語などが得意な者もあり、各自の得意な分野を生かしながら、子どもたちの学びを支えているところです。

居場所の利用は原則無料で行っていますが、工作など一部の行事については、材料費(100円程度)を徴収することもあります。

**4. 子ども居場所の実施日時及び場所について**

私たちの子どもの居場所は、〇〇〇集会所(住所 神戸市垂水区日向〇-〇)にて、毎月第4木曜日の16:00~18:00の間に開催しています。

**5. 地域の子どもや保護者に向けた担当者からのメッセージ**

私たちが実施している子どもの居場所は、塾の様な学習指導はできませんが、子どもさんの学びのペースに合わせて、宿題のお手伝いや、学びたいところを振り返るお手伝いをしています。また、時期によっては夏休みなどの自由工作をお手伝いすることもあります。

居場所の時間は毎回2時間ありますが、勉強の休憩時間には昔遊びを楽しみながら過ごすこともできます。このほか、送り迎えの保護者同士が交流できる場にもなっています。

# 記入例

## 実施事業予算書

### 1. 収入の部

(単位 :

円)

科目	金額	積算等
助成金	50,000	
自己資金		
寄付	2,900	カンパ箱を設置し募る
合計	52,900	

### 2. 支出の部

(単位 :

円)

科目	金額	積算等
諸謝金	21,500	(ボランティア謝金小計 16,500) 学習ボランティア@500×3名×9回=13,500 運営ボランティア@500×2名×3回=3,000 (講師謝金小計 5,000) カウンセラー謝金@5,000×1名×1回=5,000
消耗品費	11,000	(教材費小計 10,100) A4コピー用紙(500枚)@300×2冊=600 プロッキー12色@2,500×3セット=7,500 色画用紙@500×3セット=1,500 ケント紙@500×1セット=500 (事務費小計 900) 封筒(100枚)@900×1セット=900
印刷費	5,000	チラシカラーコピー代@50×100=5,000
通信費	8,200	チラシ郵送料@82×100=8,200
会場費	7,200	集会所使用料@800×9回=7,200

# 実施事業予算書

合 計	52,900	
-----	--------	--